

ROTARY CLUB OF OMIYA WEST



2017～2018 年度 大宮西ロータリークラブ週報



創 立：1963年3月22日	会 長 高橋 秀樹	第2548例会	2018/ 2/26
例会場：パレスホテル大宮	幹 事 染谷 義一	発 行 日	2018/ 3/05
例会日：月曜日 12:30～13:30	公共イメージ 向上委員会 石丸 主憲	週 報 当 番	石丸 主憲

会長あいさつ

会長 高橋 秀樹



皆さんこんにちは。本日は、さき程ご紹介がございました大宮シティRCから恵川一成（えがわ かずなり）様、川田裕弘（かわだ ゆうこう）様、鳴海広（なるみ ひろし）様、吉田耕之（よしだ こうじ）様の4名の方、又大宮駅助役の中田様にお越しいただいています。ようこそお越しいただきました。心より歓迎いたします。

本日は、皆さんに3つの報告がございます。一つ目は、先週の清水恒信第4Gガバナー補佐主催のIMには70名もの会員の方に出席していただきまして本当にありがとうございました。行徳哲男（ぎょうとく てつお）氏による元気になる講演があり、懇親会では、清水ガバナー補佐がご自身で作詞作曲された歌を披露する等とても盛り上がり、第4G全体の親睦と結束が図れたとても意義のあるIMでした。大成功でした。清水ガバナー補佐、林実行委員長、中村副実行委員長をはじめ運営に携わっていただきました藤嶋G幹事、新井会長エレクト、新藤幹事エレクト、村松SAAをはじめ佐々木、次郎丸、川井さん3名の副SAA、そして望月会員に対しまして心より感謝申し上げます。本当にありがとうございました。引き続き、4月6日（金）に第3Gとの合同チャリティゴルフコンペが予定されています。多くの方に参加いただきますようよろしくお願いいたします。

二つ目は、2/3～8の日程で来日しましたインターアクトの韓国研修団の研修生、尹正仁（ゆん じょん いん）さんの受入れ対応につきましては、伊田部門委員長、高橋真貴子委員長をはじめインターアクト委員の方々、そして福田さん、島村さんには大変お世話になりました。本当にありがとうございました。

ました。

三つ目は、第2650地区からの依頼で、今週末の3/3（土）に荒井伸夫会員と内山泰成会員のお二人が、京都で開催される会員増強セミナーの基調講演の講師としてお出かけになります。ご苦勞をお掛けいたしますが、よろしくお願いいたします。

本日のプログラムは、来月開催のナイトミュージアムに向けて、まず我々が大宮という街を知っておく必要があると思ひまして、大宮駅長の多胡会員に「鉄道のまち大宮」について卓話をさせていただくことになっています。どうかご清聴いただきますようお願いいたします。

染谷幹事のすることについてご報告させていただきます。現在、手術・入院されています。手術は問題無く済み、経過も良好と聞いておりますので、来月には元気な姿で復帰されることと思ひます。最後になりますが、事務局で10年間我々のお世話をさせていただいた戸塚さんが残念ながら今月末で退職されます。本日が最後の例会となりますのでのち程ご本人からご挨拶をさせていただきます。

お客様ご紹介 田口修身 副会長

東日本旅客鉄道（株）

大宮駅長 多胡 彰 様
大宮駅事業助役 中田正行 様



大宮シティロータリークラブ

創立20周年実行委員長 恵川一成 様
クラブ幹事 川田裕弘 様
創立20周年実行委員会事務局長 鳴海 広 様
クラブ副会長 吉田耕之 様

ロータリー家族とともに行動しともに感動する
(55周年全員で前進するー全・進ー)

事務局：さいたま市大宮区桜木町1-11-2 YK-12ビル4F

TEL. 048-871-8881 FAX. 048-871-8882

E-mail: west@rc-omiya-west.com HP: http://rc-omiya-west.com/



お客様ご挨拶



大宮シティロータリークラブ
創立20周年実行委員長 恵川一成 様

幹事報告



副幹事 永井伸剛

本日は染谷幹事欠席のため、代わりに幹事報告をさせていただきます。

- ① 本日は大宮シティロータリークラブ創立20周年実行委員長 恵川一成様を始めとする皆様、当クラブの例会によるこそお越し頂きました。
- ② 本日は東日本旅客鉄道株式会社大宮駅長 多胡彰様に「鉄道のまち 大宮」をテーマに卓話を頂きます。15分と大変短い時間に成り申し訳ございません。
- ③ 下期の会費をお支払い頂いていない方は早急にお支払い頂きます様お願い致します。
- ④ 2月19日のインターシティミーティングへの多数の参加ありがとうございました。
- ⑤ 長年事務局員として勤めて頂きました戸塚さんが、2月一杯で退職されます。今までありがとうございました。戸塚さん、挨拶をお願いします。

委員長報告



国際ロータリー第2770地区

第4グループガバナー補佐 清水恒信

IM実行委員会 委員長 林 正

第4グループ 幹事 藤嶋剛史

こんにちは。去る2月19日のインターシティミーティングに大勢の皆様にご参加賜りましてありがとうございます。おいでいただいた方々をご承知かと存じますが、お越しいただけなかった方々にロータリー情報として国際ロータリー第2770地区は12のグループに分かれており、我々の大宮西ロータリークラブは4グループに属しております。慣れてくると簡単なのですがロータリー用語が飛び交って解りにくいところもあります。



社会奉仕委員会

委員長 小林政良

皆様、こんにちは。先日お話をさせていただきました3/24(土)の鉄道博物館ナイトミュージアムの出欠案内の返信をまだされていない方、大変申し訳御座いませんが3/1(木)までに事務局へ返信いただきます様、宜しくお願い致します。たくさんのご参加をお待ちしております。

入会式



左から高橋秀樹会長、高橋誠一会員、山本教雄新会員、永井副幹事



この度、大宮西ロータリークラブに入会させていただくこととなりましたメディカル・ケア・サービス(株)の山本でございます。

当社は、1999年に三光ソフラングループのオフィスの一角から介護事業をスタートさせました。設立以来、一貫して「認知症ケア」に取り組み、現在では日本全国28都道府県300箇所で事業所を展開し、認知症高齢者のグループホームにおいては居室数が日本一の規模になりました。ロータリークラブへの入会を機に、今後ますます、より良い地域社会を目指して地域貢献・社会奉仕活動に邁進していく所存でございます。39歳、防衛大卒、航空自衛隊出身の変わり者ではありますが、何卒よろしくお願い申し上げます。

ロータリーの友解説

公共イメージ向上委員会
委員長 石丸主憲



横組み

「ライズリーRI会長メッセージ」

P 3

ロータリーの原点の事が記載されております。1905年2月、今からちょうど113年前、4人の会員から成る最初のロータリークラブ例会が開かれました。議事録等も作成されず奉仕について話し合われたかもわかりません。クラブが地域社会のニーズに力を入れるようになったのは数年経ってからの事でした。

最初の例会から113年の時を経て、創立した頃の会員が想像出来ないほど大きく多様性に富んだ組織になりました。「超我の奉仕」という標語に示されるように奉仕を目的とする組織となり、今では世界を変える力を持ち、ポリオ撲滅活動を通じてその力を発揮しています。ロータリーの未来に何が待ち受けているかは誰にもわかりませんが、私たちは変化をもたらすロータリーを通じて奉仕と親睦の結びつきを築き、強くすることで創立者たちが築き上げた強固な土台をもとに、さらなる発展を遂げていかなければなりません。

「ロータリーとは」 P 6

RI会長メッセージにもありましたが、著しい社会経済の発展の陰で商業徳徳の欠如が目につく113年前、青年弁護士のパールハリス氏が友人3人と語り合い、お互いに信頼できる公正な取引をし、仕事上の付き合いがそのまま親友関係にまで発展するような仲間を増やしたいという趣旨でロータリークラブの会合を考えたのがはじまりです。会員各自の事務所持ち回りで会合を開いたことからロータリーと名付けられたとの事です。

P 2 1 に埼玉西北の記事が掲載されております。ご一読ください。

「地区大会略報」 P 2 7

地区大会略報として第2770地区大賞ガバナーの記事があります。ご一読ください。

縦組み

「新狭山RC創立30周年記念講演」 P 4

新狭山RC創立30周年記念講演として、今泉記念ビルマ奨学会会長の今泉氏の講演内容が記載されております。今泉記念ビルマ奨学会を立ち上げた経緯や思いが記載されております。今泉氏は川越RCの会員で1993-1994年度第2570地区のガバナーです。

「ロータリーアットワーク」 P 2 4

岩槻東ロータリークラブの記事で、ロータリー財団の地区補助金事業で児童養護施設での移動動物園を行った内容が記載されております。

P 2 5

浦和ダイヤモンドRCの公園清掃とポリオ撲滅募金の記事が掲載されております

会員卓話

東日本旅客鉄道(株)

大宮駅長 多胡 彰 会員

テーマ:「鉄道のまち大宮」



鉄道のまち大宮をテーマに、大宮駅長の多胡会員に卓話をしていただきました。

2-2 鉄道のまち「大宮」ができるまで

(1) 日本鉄道第1区線(上野～高崎間)建設
王子、浦和、上原、鴻巣、熊谷(中山道沿いの主要宿場町)に駅を開設。⇒当初大宮には駅開設されず

(2) 地元による停車場設置運動
開業時に駅が置かれなかったことに大きな危機感
⇒大宮町勢衰退の危機
・白井助七(のちの第3代大宮町長)ら名望家による停車場設置運動を展開。

(3) 日本鉄道第2区線(第1区線途中～宇都宮間)建設
青森へ向けて路線を建設、分岐点ごとに設定するか
・大宮分岐案: 伊勢崎・桐生・足利経由 群馬県の機業家が主張
・大宮分岐案: 蕨橋・古河・小山経由
・鉄道局長井上 勝(鉄道の父)は建設費(距離と土木費)に注目。
路線距離短く、建設コストを抑えられる⇒大宮分岐に決定

2013 Copyright © East Japan Railway Company. All Rights Reserved.

2-2 鉄道のまち「大宮」ができるまで

明治10年 上野～高崎間 建設
明治13年 大宮～宇都宮間 開業
明治15年 蕨橋～伊勢崎 開業
明治15年 蕨橋～横濱間 開通

4-2 「地域に生きる」ために

1. 東西対抗綱引き大会

西口・東口派に分かれ事前予約をされた約250名のお客さまによって行われた。駅のコンコースで綱引きが始まると多くのオーディエンスが集まり、大変な賑わいの中東口の勝利で大盛況を収めた。



4-2 「地域に生きる」ために

2. 西口スパークカーニバル神輿渡御

地域の皆さまに感謝し、地域の皆さまとともに街を盛り上げるために出来ることを実践

